

## 第6次高浜市総合計画推進会議による点検・確認結果 【目標全般】

### <指標の分析・今後のアクションについて>

- 今回の指標結果を見ると、下降線に入ってきた。少子高齢化、人口減少の波は避けては通れないという表れ。「暮らしやすい環境が形成されていると感じている人の割合」が減っていることから、心の中で不安を感じている人が増えているのかもしれない。そういった分析を突っ込んでやった方がいい。
- 指標で変化点の多い所に何らかのヒントがある。今回は10代の子どもにヒントがあると思われるので情報収集をお願いしたい。
- 若い世代、特に10代は敏感に感受するので、結果を甘く見ない方がいい。彼らを感じていることは5・10年後に実現していくこと。その部分に対して手を打つ・行動するというアクションがほしい。
- SWOT分析の観点を意識した要因分析の記述が少ない。この観点は常に意識しておく必要がある。
- 全てが高浜の内部要因で変わるものばかりではない。社会環境の変化も大きく影響するため心配する必要はないが、足元をすくわれる危険性もある。

### <情報発信の強化を！>

- あらゆる情報の提供が市の中だけに留まっていると感じる。市はこんな施策に取り組んでいるということを、あらゆる媒体を活用しながら外に向けても広く周知するなど、きめ細かい情報発信をお願いしたい。

### <市民が分かりやすい資料のまとめ方を>

- 資料が多すぎる。A3用紙1枚でまとめ、どのように成果をあげるかを考えるべき。書くことが目的になっていないか。

### <新たな取組み、見直し・改善（案）を具体的かつ明確に>

- 【DO】の「どのように」の部分を中心に考え、何をするかを明確に。

### <つながりを意識した取組みを>

- いろんな施策が行われているが、やったら終わりではなく、そこに関わった人たちがステップアップして次にも関わってくれるよう、つながりを丁寧に持つことが大切である。

### <少子高齢化・人口減少への対策>

- 活力があるうちに、少子高齢化、人口減少に対する予防施策に手を打つ必要がある。